

医療施設長 様

鹿児島市医師会臨床検査センター  
センター長 上ノ町 仁

## 甲状腺刺激ホルモン（TSH）ハーモナイゼーションについて

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

甲状腺刺激ホルモン（TSH）値のハーモナイゼーションについて、日本臨床検査医学会標準化委員会において議論され、方針が決定しました。

医師会臨床検査センターではロシュ・ダイアグノスティクス株式会社「エクルーシス試薬TSH v2（S300）」を用いて分析機：コバス8000（e801）で測定しています。このため、医師会臨床検査センター測定項目のTSHのハーモナイゼーションにおける補正は不要であり、2021年4月以後も補正せずにそのまま報告しています。

ご不明な点等、ございましたら医師会臨床検査センターまでご連絡ください。

今後とも引き続きお引き立てのほどよろしくお願い申し上げます。

### 記

#### 甲状腺刺激ホルモン（TSH）値のハーモナイゼーションについて

- ・IFCC C-STFT（国際臨床化学連合 甲状腺機能検査標準化委員会）からPhase IVとしてClinChem,63(7),1248-1260(2017)に報告された補正方法を適用して検討した日本人TSH基準範囲（RI,reference interval）の結果から、日本国内でも本補正方法でハーモナイゼーションが可能であることが確認されたので、それをそのままTSH測定値として利用する。

対応試薬キット名	対応機器名	補正係数
エクルーシス試薬 TSH v2(S300)	コバス8000（e801）	1.00

ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社資料より

以上